



# REST リソースの概要

## ONTAP automation

NetApp  
February 02, 2026

# 目次

|                               |    |
|-------------------------------|----|
| REST リソースの概要                  | 1  |
| ONTAP REST APIのリソースカテゴリの概要    | 1  |
| ONTAP REST APIのアプリケーションリソース   | 1  |
| ONTAP REST APIのクラウドリソース       | 2  |
| ONTAP REST APIのクラスタリソース       | 2  |
| ONTAP REST APIのネームサービスリソース    | 4  |
| ONTAP REST APIのNASリソース        | 5  |
| ONTAP REST APIのNDMPリソース       | 9  |
| ONTAP REST APIのネットワークリソース     | 9  |
| ONTAP REST APIのNVMeリソース       | 11 |
| ONTAP REST APIでのオブジェクトストアリソース | 11 |
| ONTAP REST APIテクノSANリソース      | 12 |
| ONTAP REST APIのセキュリティリソース     | 14 |
| ONTAP REST APIのSnapLockリソース   | 18 |
| ONTAP REST APIのSnapMirrorリソース | 18 |
| ONTAP REST APIのストレージリソース      | 19 |
| ONTAP REST APIのサポートリソース       | 21 |
| ONTAP REST APIのSVMリソース        | 23 |

# REST リソースの概要

## ONTAP REST APIのリソースカテゴリの概要

ONTAP REST APIで使用できるリソースは、カテゴリ別に分類されています。各リソースカテゴリには、簡単な概要と、必要に応じて使用上の追加の考慮事項が含まれています。

この概要で説明するRESTリソースは、製品の最新バージョンに基づいています。以前のリリースで行われた変更の詳細については、を参照してください。"[ONTAP REST APIの新機能](#)"と同様に"[ONTAP リリースノート](#)"。



REST エンドポイントの多くでは、UUID キーをパス文字列の一部として含めることで特定のオブジェクトインスタンスにアクセスできます。ただし、多くの場合、クエリパラメータのプロパティ値を使用してオブジェクトにアクセスすることもできます。

### 関連情報

- "[API リファレンス](#)"

## ONTAP REST APIのアプリケーションリソース

ONTAP アプリケーションリソースの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

### アプリケーションコンテナ

アプリケーションコンテナを使用して、1つ以上のストレージオブジェクトをプロビジョニングできます。このリソースタイプは、ONTAP 9.17.1で導入されました。

### アプリケーションのスナップショット

アプリケーションの Snapshot コピーがサポートされます。Snapshot コピーはいつでも作成またはリストアできます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### アプリケーション

ONTAP アプリケーションは、テンプレート、アプリケーション、コンポーネント、Snapshot コピーなどのタイプに基づいて分類されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### 整合グループ

整合グループは、Snapshot などの特定の処理を実行するときにグループ化される一連のボリュームです。この機能は、単一ボリュームの操作時に、クラッシュ整合性とデータ整合性を暗黙的に拡張したものです。このリソースタイプはONTAP 9.10で導入され、9.12で更新されました。指標のパフォーマンスと容量のデータを取得するエンドポイントがONTAP 9.13で追加されました。

### 整合性グループの Snapshot

これらのエンドポイントを使用して、整合グループの Snapshot をコピー、作成、インベントリ、およびリストアできます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## ONTAP REST APIのクラウドリソース

クラウドのオブジェクトストレージリソースへの接続の管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

### ターゲット

ターゲットはクラウド内のオブジェクトストレージリソースを表します。各ターゲットには、ストレージリソースへの接続に必要な設定情報が含まれます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## ONTAP REST APIのクラスタリソース

ONTAP クラスタと関連リソースの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

### 容量プール

容量プールのライセンスモデルでは、各クラスタノードのストレージ容量のライセンスを共有プールから取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### シャーシ

シャーシは、クラスタをサポートするハードウェアフレームワークです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### クラスタ

ONTAP クラスタには、1 つ以上のノードと、ストレージシステムを定義する関連設定が含まれます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### カウンタテーブル

ONTAP に関するさまざまな統計情報は、カウンタマネージャサブシステムによってキャプチャされます。この情報にアクセスして、システムのパフォーマンスを評価できます。このリソースタイプは ONTAP 9.11 で導入されました。

### ファームウェア

ファームウェア更新要求の履歴を取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### ジョブ

非同期 REST API 要求は、ジョブによってアンカーが設定されたバックグラウンドタスクを使用して実行されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### ライセンスインスタンス

各ライセンスは個別のパッケージとして管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### ライセンスマネージャ

ONTAP クラスタに関連付けられている各ライセンスマネージャインスタンスに関する設定やその他の情報を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### ライセンス

ライセンスに基づいて、特定の ONTAP 機能を実装できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され

ました。

### メディアエーターping

NetAppコンソール クラウド サービスに ping を実行できます。このリソースタイプはONTAP 9.17.1で新しく追加されました。

### メディアエーター

MetroClusterに関連付けられているメディアエーターについて、インスタンスの追加や削除などの管理作業を実行できます。このリソース タイプはONTAP 9.8 で新しく追加され、9.17.1 で更新されました。

### MetroCluster

MetroCluster 環境を作成および管理して、スイッチオーバー処理やスイッチバック処理を実行できます。このリソースタイプはONTAP 9.8で新たに追加され、9.11で更新されました。

### MetroCluster 診断

MetroCluster 環境で診断処理を実行して、結果を取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### MetroCluster DR グループ

MetroCluster DR グループに関連する処理を実行できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### MetroCluster インターコネクト

MetroCluster インターコネクトのステータスを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### MetroCluster ノード

MetroCluster 環境内の個々のノードのステータスを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### MetroCluster 処理

MetroCluster 構成に対して最近実行された処理のリストを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### MetroCluster SVM

MetroCluster 構成内のすべてのSVMペアに関する情報を取得できます。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました。

### ノード

ONTAP クラスタは 1 つ以上のノードで構成されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

### NTP キー

信頼できる外部 NTP タイムサーバと ONTAP の間で共有秘密鍵を使用するようにネットワークタイムプロトコル ( NTP ) を設定できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### NTP サーバ

外部 NTP サーバやキーなど、 ONTAP ネットワークタイムプロトコルを設定するために使用できる API 呼び出しを次に示します。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## ピア

ピアオブジェクトはエンドポイントを表し、クラスタピア関係をサポートします。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## パフォーマンスカウンタ

ONTAP の以前のリリースでは、システムの動作特性に関する統計情報が管理されていました。9.11.1リリースでは、この情報が拡張され、REST APIから使用できるようになりました。この機能を使用すると、ONTAP REST API (ONTAPIまたはZAPI) と同等の機能がData ONTAP APIに近くなります。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

## リソースタグ

タグを使用してREST APIリソースをグループ化できます。これは、特定のプロジェクトまたは組織グループ内の関連リソースを関連付ける場合に行います。タグを使用すると、リソースをより効果的に整理および追跡できます。このリソースタイプはONTAP 9.13で導入されました。

## スケジュール

スケジュールを使用してタスクの実行を自動化できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## センサー

これらのエンドポイントを使用して、すべてのプラットフォーム環境センサーに関する詳細を取得できます。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

## ソフトウェア

ONTAP クラスタには、クラスタソフトウェアプロファイル、ソフトウェアパッケージ情報、およびソフトウェア履歴情報が含まれます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

## ウェブ：

これらのエンドポイントを使用して、Web サービス設定を更新し、現在の設定を取得することができます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

# ONTAP REST APIのネームサービスリソース

ONTAP でサポートされるネームサービスの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

## キャッシュ

ONTAP ネームサービスは、パフォーマンスと耐障害性を向上させるキャッシュをサポートしています。REST APIを使用してネームサービスキャッシュを設定できるようになりました。設定は、ホスト、UNIX ユーザ、UNIXグループ、ネットグループなど、複数のレベルで適用できます。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

## DDNS

Dynamic DNS (DDNS ; 動的 DNS) 情報を表示し、DDNS サブシステムを管理することができます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

## DNS

DNS では、ネットワークでの ONTAP クラスタの統合がサポートされます。このリソースタイプはONTAP

9.6で導入され、ONTAP 9.13で拡張されました。

#### ホストレコード

これらのエンドポイントでは、指定したホスト名の IP アドレスと IP アドレスのホスト名を表示できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

### LDAP

LDAP サーバを使用してユーザ情報を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### LDAPスキーマ

ONTAP で使用するLDAPスキーマを作成、変更、および一覧表示できます。4つのデフォルトスキーマが含まれています。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

#### ローカルホスト

これらのエンドポイントを使用して、ホスト名のローカルマッピングを表示および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

#### ネームマッピング

ネームマッピングを使用すると、特定のネームドメインから別のネームドメインに ID をマッピングできます。たとえば、CIFS から UNIX、Kerberos から UNIX、UNIX から CIFS に識別子をマッピングできます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### ネットグループファイル

ネットグループファイルの詳細を取得し、SVMのファイルを削除できます。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

### NIS

NIS サーバは、ユーザやクライアントワークステーションの認証に使用できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### UNIX ユーザおよびグループ

ローカル UNIX ユーザおよびグループは、これまでの ONTAP リリースに含まれていました。ただし、REST API のサポートが追加され、ユーザとグループを表示および管理できるようになりました。これらの REST リソースタイプは ONTAP 9.9 で導入され、ONTAP 9.10 で大幅に拡張されました。

## ONTAP REST APIのNASリソース

クラスタおよび SVM の CIFS と NFS の設定の管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

### Active Directory

ONTAP クラスタ用に定義されたActive Directoryアカウントを管理できます。これには、新しいアカウントの作成、アカウントの表示、更新、削除などが含まれます。このサポートはONTAP 9.12で追加されました。

### 監査

SVM について、特定の CIFS イベントと NFS イベントをログに記録できます。この情報はセキュリティの向上に役立ちます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### 監査ログのリダイレクト

NAS の監査イベントを特定の SVM にリダイレクトできます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### **CIFS**接続

確立されたCIFS接続のリストを取得できます。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました。

### **CIFS** ドメイン

CIFS ドメインのサポートがクラスタレベルおよび SVM レベルで追加され、いくつかのカテゴリのエンドポイントが用意されています。ドメイン設定を取得したり、優先ドメインコントローラを作成および削除したりできます。このリソースタイプはONTAP 9.10で導入され、ONTAP 9.13で拡張されました。

### **CIFS**グループポリシー

CIFSグループポリシーの作成と管理をサポートするためにエンドポイントが追加されている。設定情報は、すべてまたは特定のSVMに適用されるグループポリシーオブジェクトによって提供および管理されます。このサポートはONTAP 9.12で追加されました。

### **CIFS** ホームディレクトリ検索パス

CIFS サーバ上に SMB ユーザのホームディレクトリを作成すると、ユーザごとに個別の SMB 共有を作成する必要がなくなります。ホームディレクトリ検索パスは、SVM のルートからの絶対パスのセットです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **CIFS** ローカルグループ

CIFS サーバでは、共有、ファイル、およびディレクトリのアクセス権を決定する際の許可にローカルグループを使用できます。このリソースタイプは ONTAP 9.9 で導入され、ONTAP 9.10 で大幅に拡張されました。

### **CIFS NetBIOS**の場合

クラスタのNetBIOS接続に関する情報を表示できます。詳細には、IPアドレスと登録されたNetBIOS名が含まれます。この情報は、名前解決に関する問題のトラブルシューティングに役立ちます。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました。

### **CIFS** サービス

CIFS サーバのコアの構成。このリソースタイプはONTAP 9.6で導入され、ONTAP 9.7および9.15で更新されました。

### **CIFS**セッションのファイル

いくつかのフィルタリングオプションに基づいて、CIFSセッションの開いているファイルのリストを取得できます。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました。

### **CIFS** セッション数

この API を使用して、CIFS セッションに関する詳細情報を取得できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.8 REST API で導入され、ONTAP 9.9 で拡張されました。

### **CIFS**シャドウコピー

Microsoftリモートボリュームシャドウコピーサービスは、Microsoft VSSの既存機能を拡張したものです。SMB共有のシャドウコピーにも対応するようにVSS機能が拡張されています。この機能は、ONTAP REST APIから使用できるようになりました。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました。

### **CIFS** 共有

CIFS サーバで定義されている SMB 共有。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## CIFS 共有 ACL

CIFS 共有のフォルダおよびファイルへのアクセスを制御する Access Control List (ACL ; アクセス制御リスト)。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## CIFS UNIX シンボリックリンクマッピング

CIFS クライアントと UNIX クライアントの両方から同じデータストアにアクセスできます。UNIX クライアントでシンボリックリンクを作成した場合、これらのマッピングによって、CIFS クライアント用に別のファイルまたはフォルダへの参照が提供されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## CIFS ユーザおよびグループの一括インポート

新しい REST API エンドポイントを使用して、CIFS ローカルユーザ、グループ、およびグループメンバーシップ情報を一括でインポートしたり、要求のステータスを監視したりできます。このリソースタイプは ONTAP 9.11.1 で導入されました。

## ファイルアクセスのトレース

特定のファイルへのアクセスをトレースするために使用できる API 呼び出しを次に示します。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

## ファイルセキュリティ権限

これらの API 呼び出しは、特定のファイルまたはフォルダに対して Windows ユーザまたは UNIX ユーザに付与されている有効な権限を表示します。NTFS ファイルセキュリティと監査ポリシーも管理できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.8 REST API で導入され、ONTAP 9.9 で大幅に拡張されました。

## FPolicy の

FPolicy は、SVM でファイルアクセスイベントの監視と管理に使用されるファイルアクセス通知フレームワークです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## FPolicy 接続

これらのエンドポイントを使用すると、外部 FPolicy サーバの接続ステータス情報を表示および更新できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## FPolicy エンジン

FPolicy エンジンを使用すると、ファイルアクセス通知を受信する外部サーバを識別できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## FPolicy イベント

ファイルアクセスの監視方法と生成されるイベントを識別する構成。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## FPolicy 永続的ストア

ONTAP FPolicy の設定およびイベント用の永続的ストアを設定および管理できます。SVM ごとに1つの永続的ストアを設定でき、SVM 内の複数のポリシーで共有されます。このリソースタイプは ONTAP 9.14 で導入されました。

## FPolicy ポリシー

FPolicy エンジンやイベントなど、FPolicy フレームワークの要素を格納するコンテナ。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## ロック

ロックは、多数のクライアントが同じファイルに同時にアクセスしているファイルへの同時アクセスに制限を設けるための同期メカニズムです。これらのエンドポイントを使用して、ロックを取得および削除できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

### **NFS**接続クライアントマップ

接続されているクライアントのNFSマップ情報を新しいエンドポイントから取得します。ノード、SVM、およびIPアドレスの詳細を取得できます。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました。

### **NFS** 接続クライアント

接続されているクライアントとその接続の詳細のリストを表示できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### **NFS** エクスポートポリシー

NFS エクスポートに関するルールを含むポリシー。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **NFS Kerberos** インターフェイス

Kerberos のインターフェイスの設定。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **NFS Kerberos Realm** に移動します

Kerberos Realm の設定。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **TLS**経由のNFS

このリソースを使用すると、NFS over TLSを使用する場合にインターフェイス設定を取得および更新できます。このリソースタイプはONTAP 9.15で導入されました。

### **NFS** サービス

NFS サーバのコアの構成。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、 ONTAP 9.7 で更新されました。

### オブジェクトストア

S3 イベントの監査は、セキュリティの向上によって特定の S3 イベントを追跡してログに記録できるようになりました。S3 監査イベントセレクタは、バケット単位で SVM 単位で設定できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

### **vscan**

ウイルスやその他の悪意のあるコードからデータを保護するセキュリティ機能。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **Vscan** オンアクセスポリシー

ファイルオブジェクトをクライアントからのアクセス時にアクティブにスキャンする際の Vscan ポリシー。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **Vscan** オンデマンドポリシー

ファイルオブジェクトをオンデマンドで即座にスキャンするか設定されたスケジュールに従ってスキャンする際の Vscan ポリシー。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **Vscan** スキャナプール

ONTAP と外部ウイルススキャンサーバの間の接続を管理するために使用される一連の属性。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## Vscan サーバステータス

外部ウィルススキャンサーバのステータス。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

# ONTAP REST APIのNDMPリソース

NDMP サービスの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

## NDMP モード

SVM を対象とした NDMP とノードを対象とした NDMP の動作モードがあります。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## NDMP ノード

ノードの NDMP の設定を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## NDMP セッション

特定の SVM またはノードの NDMP セッションの詳細を取得および削除できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## NDMP SVM

SVM の NDMP の設定を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## NDMP SVM ユーザパスワード

SVM のコンテンツ内で、特定の NDMP ユーザのパスワードを生成して取得できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.8 REST API で導入され、ONTAP 9.9 で拡張されました。

# ONTAP REST APIのネットワークリソース

クラスターで使用される物理ネットワークリソースと論理ネットワークリソースの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

## BGP ピアグループ

Border Gateway Protocol ピアグループを作成および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## イーサネットブロードキャストドメイン

イーサネットブロードキャストドメインは、同じ物理ネットワークの一部として認識される物理ポートのセットです。ドメイン内のいずれかのポートからパケットがブロードキャストされると、すべてのポートがパケットを受信します。各ブロードキャストドメインは IPspace の一部です。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## イーサネットポート

イーサネットポートは、物理ネットワークまたは仮想ネットワークのエンドポイントです。Link Aggregate Group (LAG ; リンクアグリゲートグループ) に結合することも、Virtual LAN (VLAN ; 仮想 LAN) を使用して分離することもできます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

## イーサネット・スイッチ・ポート

イーサネットスイッチのポート情報を取得することができます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに

追加されました。

#### イーサネットスイッチ

ONTAP クラスタまたはストレージネットワークに使用されるイーサネットスイッチの設定を取得または変更できます。このリソースタイプはONTAP 9.8で新たに追加され、9.11で更新されました。

#### ファイバチャネルファブリック

Fibre Channel (FC) ファブリックREST APIエンドポイントを使用して、FCネットワークに関する情報を取得できます。これには、ONTAP クラスタとFCファブリックの間の接続、ファブリックを構成するスイッチ、アクティブなゾーンセットのゾーンが含まれます。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

#### Fibre Channel インターフェイス

Fibre Channel インターフェイスは、SVM に関連付けられた論理エンドポイントです。このリソースタイプはONTAP 9.6で導入され、ONTAP 9.8で更新されました。パフォーマンス指標データの取得がONTAP 9.14でサポートされるようになりました。

#### Fibre Channel ポート

Fibre Channel ポートは、Fibre Channel ネットワークへの接続に使用される ONTAP ノード上の物理アダプタです。このリソースタイプはONTAP 9.6で導入され、ONTAP 9.8で更新されました。パフォーマンス指標データの取得がONTAP 9.14でサポートされるようになりました。

#### HTTP プロキシ

SVM またはクラスタ IPspace の HTTP プロキシを設定できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

#### IP インターフェイス

Logical Interface (LIF ; 論理インターフェイス) は、追加の構成属性を持つ IP アドレスです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

#### IP ルート

ルーティングテーブルは、トラフィックを宛先に転送するために使用される IP ルートの集合です。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### IP のサービスポリシー

IP サービスポリシーは、特定の LIF で使用可能なサービスを定義します。サービスポリシーは SVM または IPspace のコンテキストで設定できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

#### IPサブネット

ONTAP のネットワーク機能が拡張され、IPサブネットがサポートされるようになりました。REST APIを使用すると、ONTAP クラスタ内のIPサブネットの設定と管理にアクセスできます。このリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

#### IPspace

IPspace は、1 つ以上の SVM をサポートするためのネットワークスペースを作成します。IPspace を相互に分離することで、セキュリティとプライバシーが確保されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

# ONTAP REST APIのNVMeリソース

Non-Volatile Memory Express ( NVMe ) をサポートするリソースの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

## Fibre Channel ログイン

Fibre Channel ログインは、ONTAP にログインした Fibre Channel イニシエータによって確立された接続を表します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## ネームスペース

NVMe ネームスペースは、NVMe over Fabrics プロトコルを使用して SVM に接続されたホストに提供されるアドレス指定可能な論理ブロックの集まりです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。パフォーマンス指標データの取得が ONTAP 9.14 でサポートされるようになりました。

## NVMe インターフェイス

NVMe インターフェイスは、NVMe over Fabrics ( NVMe-oF ) プロトコルをサポートするように設定されたネットワークインターフェイスです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## NVMe サービス

NVMe サービスは、SVM の NVMe コントローラターゲットのプロパティを定義します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 で更新されました。パフォーマンス指標データの取得が ONTAP 9.14 でサポートされるようになりました。

## NVMe サブシステムコントローラ

NVMe サブシステムコントローラは、ホストとストレージ解決策の間の動的な接続を表します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## NVMe サブシステムマップ

NVMe サブシステムマップは、NVMe ネームスペースと NVMe サブシステムの関連付けです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## NVMe サブシステム

NVMe サブシステムは、NVMe 接続されたホスト群の構成状態とネームスペースのアクセス制御を維持します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、9.17.1 で更新されました。

# ONTAP REST APIでのオブジェクトストアリソース

S3 ベースのオブジェクトストレージへのアクセスに使用できる API 呼び出しを次に示します。

## バケット

バケットはオブジェクトのコンテナであり、オブジェクトネームスペースを使用して構成されます。各 S3 オブジェクトサーバに複数のバケットを含めることができます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

## バケットのSnapshot

S3バケットのSnapshotを作成および管理できます。この機能は、ONTAP 9.16.1で追加されました。

## サービス

サーバやバケットの設定など、ONTAP S3 設定を作成および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## サービスバケット

バケットはオブジェクトのコンテナであり、オブジェクト名前空間を使用して構成されます。特定の S3 サーバのバケットを管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## S3バケットルール

S3バケットにルール定義を含めることができます。各ルールはリストオブジェクトであり、バケット内のオブジェクトに対して実行される一連のアクションを定義します。このリソースタイプは ONTAP 9.13 で導入されました。

## S3 グループ

S3 ユーザのグループを作成し、グループレベルでアクセス制御を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

## S3 ポリシー

S3 ポリシーを作成してリソースに関連付け、さまざまな権限を定義することができます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

## ユーザ

S3 ユーザアカウントは S3 サーバで管理されます。ユーザアカウントはキーのペアに基づいており、ユーザが制御するバケットに関連付けられています。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

# ONTAP RESTAPI テノ SAN リソース

Storage Area Network (SAN ; ストレージエリアネットワーク) リソースの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

## Fibre Channel ログイン

Fibre Channel ログインは、ONTAP にログインした Fibre Channel イニシエータによって確立された接続を表します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## Fibre Channel Protocol サービス

Fibre Channel Protocol (FCP) サービスは、SVM の Fibre Channel ターゲットのプロパティを定義します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 で更新されました。パフォーマンス指標データの取得が ONTAP 9.14 でサポートされるようになりました。

## Fibre Channel WWPN エイリアス

World Wide Port Name (WWPN ; ワールドワイドポート名) は、Fibre Channel ポートを一意に識別する 64 ビットの値です。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## igroup 数

イニシエータグループ (igroup) は、ホストイニシエータを識別する Fibre Channel WWPN (World Wide Port Name)、iSCSI IQN (修飾名)、および iSCSI Extended Unique Identifier (EUI) の集まりです。このリソースタイプは、もともと ONTAP 9.6 で導入されたものです。

ネストされた igroup は、ONTAP 9.9 の新機能であり、REST API にもサポートが追加されています。この

REST リソースタイプは ONTAP 9.9 で導入されました。

### イニシエータ

イニシエータは、ホストエンドポイントを識別する Fibre Channel (FC ; ファイバチャネル) の World Wide Port Name (WWPN ; ワールドワイドポート名)、iSCSI Qualified Name (IQN ; iSCSI 修飾名)、または iSCSI EUI (拡張一意識別子) です。クラスタまたは特定の SVM のイニシエータを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.14 で導入されました。

### iSCSI クレデンシャル

iSCSI クレデンシャルオブジェクトには、イニシエータと ONTAP で使用される認証クレデンシャルが含まれています。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### iSCSI サービス

iSCSI サービスは、SVM の iSCSI ターゲットのプロパティを定義します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 で更新されました。パフォーマンス指標データの取得が ONTAP 9.14 でサポートされるようになりました。

### iSCSI セッション

iSCSI セッションは、iSCSI イニシエータを iSCSI ターゲットにリンクする 1 つ以上の TCP 接続です。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### LUN 属性

LUN 属性は呼び出し元によって定義された名前と値のペアであり、オプションで LUN に格納できます。属性は、アプリケーション固有のメタデータを少量保存するために使用でき、ONTAP で解釈されません。エンドポイントを使用して、LUN の属性を作成、更新、削除、および検出できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

### LUN マップ

LUN マップは、LUN とイニシエータグループの関連付けです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### LUN マップのレポートノード

レポートノードとは、マッピングされた LUN へのネットワークパスが ONTAP の選択的 LUN マップ (SLM) 機能の一部として SAN プロトコルを使用してアドバタイズされるクラスターノードです。新しいエンドポイントを使用すると、LUN マップのレポートノードを追加、削除、および検出できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

### LUN

LUN は、Storage Area Network (SAN ; ストレージエリアネットワーク) 内のストレージを論理的に表したものです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 で更新されました。パフォーマンス指標データの取得が ONTAP 9.14 でサポートされるようになりました。

### ポートセット

ポートセットは、\_portset\_Storage VM に関連付けられたファイバチャネルまたは iSCSI ネットワークインターフェイスの集まりです。この機能は以前のリリースの ONTAP にも搭載されていましたが、現在は REST API にもサポートが追加されています。この REST リソースタイプは ONTAP 9.9 で導入されました。

### VVOL のバインド

VMware の Virtual Volume (VVOL) バインドは、「protocol\_endpoint」クラスの LUN と「vvol」クラスの LUN の間の関連付けです。VVOL バインド REST API を使用すると、VVOL バインドを作成、削除、およ

び検出できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## ONTAP REST APIのセキュリティリソース

これらの API 呼び出しを使用して、クラスターと SVM のセキュリティ設定を管理できます。

### アカウント

クラスターと SVM の一連のユーザアカウントがあります。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### アカウント名

対象が指定されたユーザアカウントの構成。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### Active Directory プロキシ

Active Directory サーバの SVM アカウント情報を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### ランサムウェア対策

ONTAP は、ランサムウェアの脅威を含む可能性のあるファイルを検出します。エンドポイントにはいくつかのカテゴリがあります。これらの疑わしいファイルのリストを取得したり、ボリュームから削除したりできます。このリソースタイプは ONTAP 9.10.1 で導入されました。ONTAP 9 でバージョン表示とランサムウェア対策パッケージの更新のサポートが追加されました。16.

### ランサムウェア対策の有効化

自律ランサムウェア保護 (ARP) 有効化機能の動作を制御できます。これには、構成設定の取得と変更が含まれます。このリソースタイプは、ONTAP 9.18.1 で導入されました。

### ランサムウェア対策エントロピー統計

自律ランサムウェア保護 (ARP) 機能の動作に関する詳細なエントロピー統計情報を取得できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.17.1 で追加されました。

### 監査

監査ログファイルに記録する内容を決定する設定。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### 監査の送信先

これらの設定は、監査ログ情報をリモートシステムまたは Splunk サーバに転送する方法を制御します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### 監査メッセージ

監査ログメッセージを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### AWS KMS

Amazon Web Services には、キーなどのシークレット用のセキュアなストレージを提供するキー管理サービスが含まれています。このサービスには REST API からアクセスできます。これにより、ONTAP は暗号化キーをクラウドにセキュアに格納できます。また、NetApp Storage Encryption で使用する認証キーを作成して一覧表示することもできます。このサポートは、ONTAP 9.12 で新たに追加されました。

### Azure キーバックアップ

この API 呼び出しセットを使用すると、Azure Key Vault を使用して ONTAP 暗号化キーを格納できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### バービカンKMS

NetApp Volume Encryption (NVE) のキーを管理するために、OpenStack Barbicanキーマネージャーのサポートが追加されました。このリソースタイプはONTAP 9.17.1で追加されました。

### 証明書

API 呼び出しを使用して、ONTAP で使用される証明書をインストール、表示、および削除できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### Cisco Duo

Duoは、SSHログインの2要素認証を提供します。Duoは、ONTAPクラスタレベルまたはSVMレベルで動作するように設定できます。このリソースタイプはONTAP 9.14で導入されました。

### クラスタネットワークセキュリティ

証明書を含むクラスタ ネットワーク セキュリティ構成を取得および更新できます。このリソース タイプはONTAP 9.18で導入されました。

### クラスタセキュリティ

クラスタ全体のセキュリティの詳細を取得し、特定のパラメータを更新できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入され、 ONTAP 9.8 で更新されました。

### 外部ロール

外部ロールは、OAuth 2.0 Identifyプロバイダーで定義されます。これらの外部ロールとONTAPロール間のマッピング関係を作成および管理できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.16で導入されました。

### GCP KMS

この API 呼び出しセットを使用すると、Google Cloud Platform Key Management Service を使用して ONTAP 暗号化キーを格納および管理できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.8 REST API で最初に導入されました。ただし、この機能は再設計されているため、ONTAP 9.9 で新しいリソースタイプであると見なされます。

### グループ

UUIDで表されるグループを含むグループ構成を管理できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.16で導入されました。

### グループロールのマッピング

グループとロール間のマッピング関係を作成および管理できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.16で導入されました。

### HAネットワークセキュリティ

HA ネットワーク セキュリティ構成を取得および更新できます。このリソース タイプはONTAP 9.18で導入されました。

### IPSec

IPSec は、基盤となる IP ネットワーク上の 2 つのエンドポイント間のセキュリティを提供するプロトコルのスイートです。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### IPSec CA 証明書

IPSec CA 証明書を追加、削除、および取得できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.10 で新たに導入されました。

### IPSec ポリシー

この一連の API 呼び出しを使用して、IPSec 展開に有効なポリシーを管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### IPsec セキュリティアソシエーション

この一連の API 呼び出しを使用して、IPSec 展開で有効なセキュリティアソシエーションを管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

### ジャストインタイム (JIT) 権限昇格

(JIT) 権限昇格は、ロールベースアクセス制御 (RBAC) の拡張機能です。クラスタ管理者は、既存のロールへの一時的な昇格を要求できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.17.1で追加されました。

### キー管理ツールの設定

これらのエンドポイントを使用すると、キー管理ツールの設定を取得および更新できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.10 で新たに導入されました。

### キー管理ツール

キー管理ツールを使用すると、ONTAP 内のクライアントモジュールでキーを安全に保管できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 用に更新されました。認証キーをサポートするために ONTAP 9.12を使用する更新がもう1つありました。リストア機能が ONTAP 9.13で追加されました。

### キーストア

キーストアとは、キー管理ツールのタイプを表します。このリソースタイプは、ONTAP 9.10 で新たに導入されました。ONTAP 9.14では、強化された制御をサポートするエンドポイントが追加されました。

### LDAP 認証

これらの API 呼び出しは、クラスタの LDAP サーバの構成を取得および管理するために使用します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### ログインメッセージ

ONTAP で使用されるログインメッセージを表示および管理するために使用します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### 複数の管理者の検証

複数の管理者による検証機能は、ONTAP のコマンドや操作へのアクセスを保護するための柔軟な認証フレームワークを提供します。次の領域でアクセスの定義、要求、および承認をサポートする新しいエンドポイントは17個あります。

- ルール
- リクエスト
- 承認グループ

複数の管理者がアクセスを承認するオプションを指定すると、ONTAP およびIT環境のセキュリティが向上します。これらのリソースタイプは ONTAP 9.11で導入されました。

### NIS 認証

これらの設定は、クラスタの NIS サーバの構成を取得および管理するために使用します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## **OAuth 2.0**

Open Authorization (OAuth 2.0) は、ONTAPストレージリソースへのアクセスを制限するために使用できるトークンベースのフレームワークです。REST APIを使用してONTAPにアクセスするクライアントで使用できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.14で導入されました。これはONTAP 9.16で強化され、Microsoft Entra ID認証サーバー(旧Azure AD)と標準のOAuth 2.0要求をサポートしています。さらに、UUIDスタイル値に基づくEntra ID標準グループ要求は、新しいグループおよびロールマッピング機能によってサポートされています。新しい外部ロールマッピング機能も導入されました。「外部ロール」、「グループ」、および「グループロールマッピング」も参照してください。

### パスワード認証

これには、ユーザアカウントのパスワードの変更に使用される API 呼び出しが含まれます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### ロールインスタンスの権限

特定のロールの権限を管理します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### 公開鍵による認証

ユーザアカウントの公開鍵の設定に使用できる API 呼び出しを次に示します。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### ロール

ロールを使用してユーザアカウントに権限を割り当てることができます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### ロールインスタンス

ロールの特定のインスタンス。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## **SAML サービスプロバイダ**

SAML サービスプロバイダの設定を表示および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### **SAML サービス プロバイダーのデフォルト メタデータ**

クラスタのSAMLデフォルトメタデータ設定を管理できます。このリソースタイプはONTAP 9.17.1で追加されました。

## **SSH**

これらの呼び出しは、SSH の設定に使用します。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### **SSH SVMs**

これらのエンドポイントを使用すると、すべての SVM の SSH セキュリティ設定を取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## **TOTPS**

REST APIを使用して、サインインしてSSHを使用してONTAP にアクセスするアカウントの時間ベースのワンタイムパスワード (TOTP) プロファイルを設定できます。このリソースタイプはONTAP 9.13で導入されました。

## Web認証

Web認証 (WebAuthn) は、公開鍵暗号に基づいてユーザを安全に認証するためのWeb標準です。ONTAPでは、System ManagerおよびONTAP REST APIを使用して、フィッシングに抵抗するMFAの管理をサポートしています。この機能はONTAP 9で追加されました.16。

## ONTAP REST APIのSnapLockリソース

これらのAPI呼び出しを使用して、ONTAP SnapLock機能を管理できます。

### ログ

SnapLock のログ構造は、ログレコードを含む特定のボリュームのディレクトリとファイルに基づいています。ログファイルは、最大ログサイズに基づいていっぱいになり、アーカイブされます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### コンプライアンスクロック

コンプライアンスクロックは、SnapLock オブジェクトの有効期限を決定します。クロックは REST API の外部で初期化する必要があり、変更することはできません。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### イベント保持

SnapLock のイベントベースの保持 (EBR) 機能を使用して、特定のイベントの発生後にファイルを保持する期間を定義できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### ファイルの保持と **privileged delete**

SnapLock で作成されたファイルの保持期間を管理できます。必要に応じて、SnapLock エンタープライズボリュームにある期限切れ前の WORM ファイルを削除することもできます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。



削除操作を実行する権限を持つ組み込みのロールは vsadmin-snaplock だけです。

### ファイルフィンガープリント

タイプや有効期限など、ファイルとボリュームについてのコア情報を表示および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

### リーガルホールド

これらの API 呼び出しは、訴訟プロセスに関連するファイルの管理に使用できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## ONTAP REST APIのSnapMirrorリソース

SnapMirror データ保護テクノロジーの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

### ポリシー

SnapMirror ポリシーは関係に適用され、各関係の構成属性と動作を制御します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### 関係

データの転送に必要な接続を確立する非同期関係と同期関係の両方が含まれます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

関係が転送される

既存の SnapMirror 関係による SnapMirror 転送を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## ONTAP REST APIのストレージリソース

物理ストレージと論理ストレージの管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

集計指標

特定のアグリゲートの指標の履歴データを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 で更新されました。

アグリゲートのプレックス

アグリゲート内の WAFL ストレージの物理コピー。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

アグリゲート

アグリゲートは 1 つ以上の RAID グループで構成されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

ブリッジ

クラスタ内のブリッジを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.9 で導入されました。

ディスク

クラスタ内の物理ディスク。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 および 9.8 で更新されました。

ファイルクローン

これらのエンドポイントを使用して、ファイルクローンの作成、スプリットステータスの取得、およびスプリット負荷の管理を行うことができます。ファイルクローニングのエンドポイントリソースは、ONTAP 9.6 で初めて導入され、ONTAP 9.8 で拡張されました。ONTAP 9.10 で再び大幅に拡張されました。

ファイル移動

これらの REST API エンドポイントを使用して、2 つの FlexVol 間または FlexGroup ボリューム内でファイルを移動できます。要求を承認したら、進捗状況とステータスを監視できます。このリソースタイプは ONTAP 9.11.1 で導入されました。

**FlexCache**

このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

**FlexCache** 接続ステータス

FlexCache の接続ステータスを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.18 で導入されました。

**FlexCache** の原点

FlexCache は、元のボリュームの永続的なキャッシュです。このリソースタイプは、もともと ONTAP 9.6 で導入されたものです。ONTAP 9.9 REST API によるサポートが強化され、HTTP パッチメソッドによる変更がサポートされるようになりました。

## 監視対象ファイル

特定のファイルを追加監視用に指定できます。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

## プール

共有ストレージプールを作成したり、クラスタ内のストレージプールを取得したりできます。このリソースタイプは ONTAP 9.11.1 で導入されました。

## ポート

クラスタのストレージポート。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.11.1 で拡張されました。

## QoS ポリシー

QoS ポリシーの設定。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## QoS オプション

エンドポイントが導入され、クラスタの QoS オプションを取得および設定できるようになりました。たとえば、バックグラウンドタスク用に使用可能なシステム処理リソースの割合を予約できます。このリソースタイプは ONTAP 9.14 で導入されました。

## QoS ワークロード

QoS ワークロードとは、QoS によって追跡されるストレージオブジェクトのことです。QoS ワークフローを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## qtree

これらの API 呼び出しを使用して、qtree（論理的に分割されたファイルシステムの種類）を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9 で導入されました。6qtree 拡張パフォーマンス監視機能が ONTAP 9.16.1 で追加されました。

## クォータレポート

クォータに関するレポート。クォータは、ファイルまたはスペースの使用を制限または追跡するための手法です。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## クォータルール

クォータの適用に使用されるルール。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入され、ONTAP 9.7 で更新されました。

## シェルフ

クラスタ内のシェルフ。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## Snapshot ポリシー

Snapshot はポリシーに基づいて作成されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## Snapshot スケジュール

Snapshot スケジュールを制御できます。このリソースタイプは、ONTAP 9.8 で新たに再設計されました。

## スイッチ

クラスタ内のスイッチを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.9 で導入されました。

## テープデバイス

クラスタ内のテープデバイスを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.9 で導入されました。

#### 上位の指標

上位の指標エンドポイントでは、特定の指標でフィルタされたボリュームのアクティビティを確認できます。クライアント、ディレクトリ、ファイル、およびユーザに基づいてフィルタリングを実行できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

#### ボリューム効率化ポリシー

ボリューム全体に効率化を設定するために使用できる API 呼び出しを次に示します。このリソースタイプは ONTAP 9.8 で新たに追加されました。

#### 個のボリューム

論理コンテナは、クライアントにデータを提供するために使用されます。このリソースタイプは、元々は ONTAP 9.6 REST API で導入されました。API で使用されるパラメータ値の多くは、ONTAP 9.9 で大幅に拡張されました。これには、スペース管理で使用される値も含まれます。

#### ボリュームファイル

ボリューム上の特定のディレクトリのファイルとディレクトリのリストを取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入され、ONTAP 9.8 で更新されました。

#### ボリューム Snapshot

ボリュームの Snapshot。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## ONTAP REST APIのサポートリソース

クラスタのサポートに使用される ONTAP 機能の管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

#### アプリケーションログ

スタンドアロンアプリケーションでは、POST要求を発行することで、ONTAP システムにEMSイベントとオプションで生成されたAutoSupport パッケージを記録できます。このリソースタイプはONTAP 9.11.1で導入されました

#### 自動更新

自動更新機能は、最新のソフトウェア更新をダウンロードして適用することで、ONTAP システムを最新の状態に保ちます。この機能は、ステータス、設定、更新など、いくつかのエンドポイントカテゴリでサポートされます。これらのリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

#### AutoSupport

AutoSupport は、構成やステータスの詳細およびエラーを収集してネットアップに情報を報告します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### AutoSupport メッセージ

各ノードで生成および取得できる AutoSupport メッセージが管理されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### 構成のバックアップ

これらの API を使用して、現在のバックアップ設定を取得および更新できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## 構成のバックアップ処理

構成バックアップファイルを作成、取得、および削除できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## コアダンプ

これらのエンドポイントを使用して、クラスタまたはノードによって生成されたメモリコアダンプを取得および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## EMS

Event Management System (EMS ; イベント管理システム) は、イベントを収集して 1 つ以上のデスティネーションに通知を送信します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS デスティネーション

EMS デスティネーションによって、通知の送信方法と送信先が決まります。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS デスティネーションインスタンス

EMS デスティネーションインスタンスは、タイプと場所で定義されます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS イベント

クラスタの最新のシステムイベントを収集したものです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS フィルタ

EMS フィルタは、追加の処理が必要なイベントをまとめて識別します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS フィルタインスタンス

EMS フィルタインスタンスは、イベントに適用されるルールの集まりです。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS メッセージです

EMS イベントカタログへのアクセスを提供します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### EMS ロールの設定

EMS サポート機能では、ロールとそのロールに割り当てられたアクセス制御設定を管理できます。これにより、ロールの設定に基づいてイベントやメッセージを制限またはフィルタリングできます。このリソースタイプは ONTAP 9.13 で導入されました。

### フィルタインスタンスの EMS ルール

EMS フィルタの特定のインスタンスに対するルールのリストを管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

### フィルタインスタンスの EMS ルールインスタンス

EMS フィルタの特定のインスタンスに対する個別のルール。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

## SNMP

クラスタの SNMP およびトラップ操作を有効または無効にできます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

#### **SNMP** トラップホスト

SNMP トラップホストは、ONTAP から SNMP トラップを受信するように設定されたシステムです。ホストを取得および定義できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

#### **SNMP** トラップホストインスタンス

特定の SNMP トラップホストを管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

#### **SNMP** ユーザ

SNMP ユーザを定義および管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

#### **SNMP** ユーザインスタンス

エンジン ID が管理 SVM またはデータ SVM に関連付けられた特定の SNMP ユーザを管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.7 で導入されました。

## **ONTAP REST APIのSVMリソース**

Storage Virtual Machine (SVM) の管理に使用できる API 呼び出しを次に示します。

#### データ移行

SVM は、ソースクラスタからデスティネーションクラスタに移行できます。新しいエンドポイントは、一時停止、再開、ステータスの読み出し、移行処理の中止など、すべての機能を制御します。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

#### ピア権限

SVM ピア関係を有効にするピア権限を割り当てることができます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### ピア

ピア関係で SVM 間の接続を確立します。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### **SVM**

クラスタにバインドされている SVM を管理できます。このリソースタイプは ONTAP 9.6 で導入されました。

#### 上位の指標

特定のSVMインスタンスのその他のパフォーマンス指標データにアクセスできます。リストは4つあり、それぞれがONTAP FlexVol ボリュームとFlexGroup ボリュームの上位のI/Oアクティビティを示しています。リストには次のものがあります

- クライアント
- ディレクトリ
- ファイル
- ユーザ

これらのリソースタイプはONTAP 9.11で導入されました。

ウェブ：

これらのエンドポイントを使用して、各データ SVM の Web サービスセキュリティ設定を更新および取得できます。このリソースタイプは ONTAP 9.10 で導入されました。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。